

日高市教育ビジョン

自らの力と人との絆で 未来をつくる 日高教育

日高市小中学校未来構想

目指そう！「気は優しくて力持ち」

(利他の心)

(主体性、学力・体力)

高麗地区小中一貫教育グランドデザイン

高麗小中学校



学校教育目標

立志 友愛 創造

- ・夢や目標をもち、自分を高める子
- ・自分も相手も大切にできる子
- ・よく学び、たくましい子

〈特色〉

令和7年度の義務教育学校開校により、9年間を見通した教育課程の編成や設備の利用計画を作成されている。

恵まれた環境を有効に活用し、児童・生徒間や教職員、地域との交流を活発に行っている。

〈地域の様子〉

日高市の名前の由来になっている日和田山の南側に小中学校が位置し、1300年の歴史をもつ高麗神社や遠足の聖地として注目されている巾着田に囲まれた、自然環境豊かな場所にある。

歴史と文化に誇りを持ち高麗を愛する人に守られている地域である。

〈学校の沿革〉

高麗小学校は明治20年4月に開校、高麗中学校は、昭和20年4月に開校した。令和6年高麗小学校は137周年、高麗中学校は、78年周年を迎え、令和7年3月に開校した。

令和7年度高麗小中学校が開校した。

高麗地区として育てたい児童・生徒像

「よく学び 心豊かに たくましい高麗っ子」

目指す15歳像

(知)進んで学び、学習の基礎・基本を身に付けることができる 15歳

(徳)思いやりの心を持ち、他者と共によりよい生き方ができる 15歳

(体)心身共に健康で安全な生活を送ることができる 15歳



日高市立高麗小中学校



〈小中一貫教育で期待される効果〉

- 学習意欲の向上や学習習慣の定着
- 授業の理解度の向上と学習に悩みを抱える児童生徒の減少
- 中1ギャップの緩和と、不登校・いじめ・暴力行為・中学校進学への不安等の解消
- 自己肯定感の向上と思いやり・助け合いの気持ちの育成

〈児童・生徒間の絆を深める交流活動〉

- 学校行事（運動会・合唱祭・ツデーウォーク等）
- 合同安全訓練
- あいさつ運動
- 高麗地区教育講演会の実施

〈小中の接続を円滑化・充実させる取組〉

- 前期課程高学年の後期課程教師による授業実践
- 発展的・継続的な教育相談・生徒指導体制
- 委員会活動や児童生徒会による主体的・自治的な活動（4年生～9年生）
- 職員の定期的な研修会

Ⅲ期 (発展・活用)	後期課程	9年生 (中3)	主体的・対話的に学び、互いに高め合うことができる。	自他の良さを認め、関わりの中で温かい人間関係を築くことができる。	自らの心身の健康管理や体力の向上に進んで取り組むことができる。	高麗地域を愛し、地域社会に主体的に貢献できる。
		8年生 (中2)				
Ⅱ期 (基礎・基本の拡充)	前期課程	7年生 (中1)	学び合いを通して、思考力と表現力を高めることができる。	仲間との関わりを深め、互いに信頼し、協力して活動できる。	自己の生活習慣に関心をもち、各種の運動に積極的に取り組むことができる。	地域への行事に積極的な参加・協力ができる。
		6年生 (小6)				
		5年生 (小5)				
Ⅰ期 (基礎・基本の定着)		4年生 (小4)	学習習慣を身に付け、自分の考えをもち、進んで表現することができる。	きまりを守り、誰でも仲良くできる。	「早ね・早おき・朝ごはん」を実現し、運動や遊びに進んで取り組むことができる。	地域やふるさとのよさを知ることができる。
		3年生 (小3)				
		2年生 (小2)				
		1年生 (小1)				
9年間を見通した教育			まなび ○9年間を見通した学習指導の推進 ○合同の授業研究 ○学力調査の分析を生かした授業改善 ○家庭学習の定着と充実	こころ ○挨拶の習慣化と望ましい人間関係づくり ○道徳教育の充実 ○交流活動を通して自己有用感の育成 ○読書活動の推進	からだ ○正しい姿勢の定着 ○食育教育の充実 ○保健指導の充実 ○体力づくりの充実	ちいき ○児童生徒会によるボランティア活動 ○合同のクリーン活動 ○地域行事への参加・協力 ○ボランティアによる地域貢献とキャリア教育の充実

学力向上

- ・「主体的・対話的な深い学び」の実践
- ・学習、授業、家庭学習スタンダードの実践やICT機器の有効活用
- ・学力・学習状況調査の分析と課題解決に向けての研究
- ・eライブラリの活用

生活指導

- ・生活スタンダードの実践
- ・研修会の実施
- ・朝読書の推進
- ・あいさつ運動の推進
- ・たてわり清掃の実践

健康教育

- ・基本的生活習慣の確立
- ・性教育の充実
- ・体力向上の推進
- ・学校保健委員会の実施

地域

- ・学校運営協議会との連携協力
- ・高麗コミュニティ会議、PTA組織、学校応援団との連携協力
- ・地域ボランティア活動への参加
- ・郷土愛を育む「ふるさと科」の実施